

使いやすさを追求したマイクロエマルジョンタイプ水溶性切削油剤

# ケミクールフュージョンシリーズ

溶けやすさ、安定性、低刺激性を追求した使用される方の立場に立った油剤です。

**タフ**

長期間使用しても乳化状態が安定しているため初期性能が持続します。

**ソフト**

洗浄性がよくべたつきがないため機械内部や周辺を快適に保てます。

**セーフ**

環境や人体への影響を考慮し設計されています。



No War! Real Life!



お問い合わせ  
お待ちしております!

## フュージョン1

コストパフォーマンスの高い製品で  
量産加工に最適

## フュージョン2

優れた加工性能と共に高い防錆力と非鉄金属への  
最高レベルの耐食性能を両立



技術力で躍進する 金属加工油剤の専門メーカー

## 株式会社 ケミック

本社：大阪府和泉市テクノステージ 1-2-1 TEL：0725-51-0031

□ 大阪 □ 東京 □ 名古屋 □ 大連・上海・広州

<http://www.chemicool.co.jp>

# 初の売り上げ10億円突破へ

「AT-E2」「フュージョンシリーズ」が売り上げに寄与

## 過去最高を更新

蓼沼社長訪問 — ケミック —

ケミックが初の売り上げ10億円を突破する。蓼沼社長は「10億円の大台乗せは、社長就任時より目標としていた。達成しないことにはすべての投資が始まらないと考え、よって売り上げペースでは過去最高を更新することに。直接的には、リピーターの復活、新規開拓が奏功したが、社内的には、営業と開発の情報の共有が図られた製品を出せたことが大きいかと思う」と語る。

「コロナ禍前から計画していた。2023年を目標に和歌山県橋本市に進出し、併せて本社も移転する。敷地面積は2400坪。進出を決めた理由が、売り上げ20億円を目標に置いている」。

「2023年4月の操業を目指している。2023年度と中期的なビジョンになるが、売り上げ20億円を目標に置いている」。

# 和歌山・橋本市に進出、併せて本社も移転へ

## 敷地面積2400坪に投資額約9億円で新工場操業は来年4月を予定



ケミック新工場完成予想パース